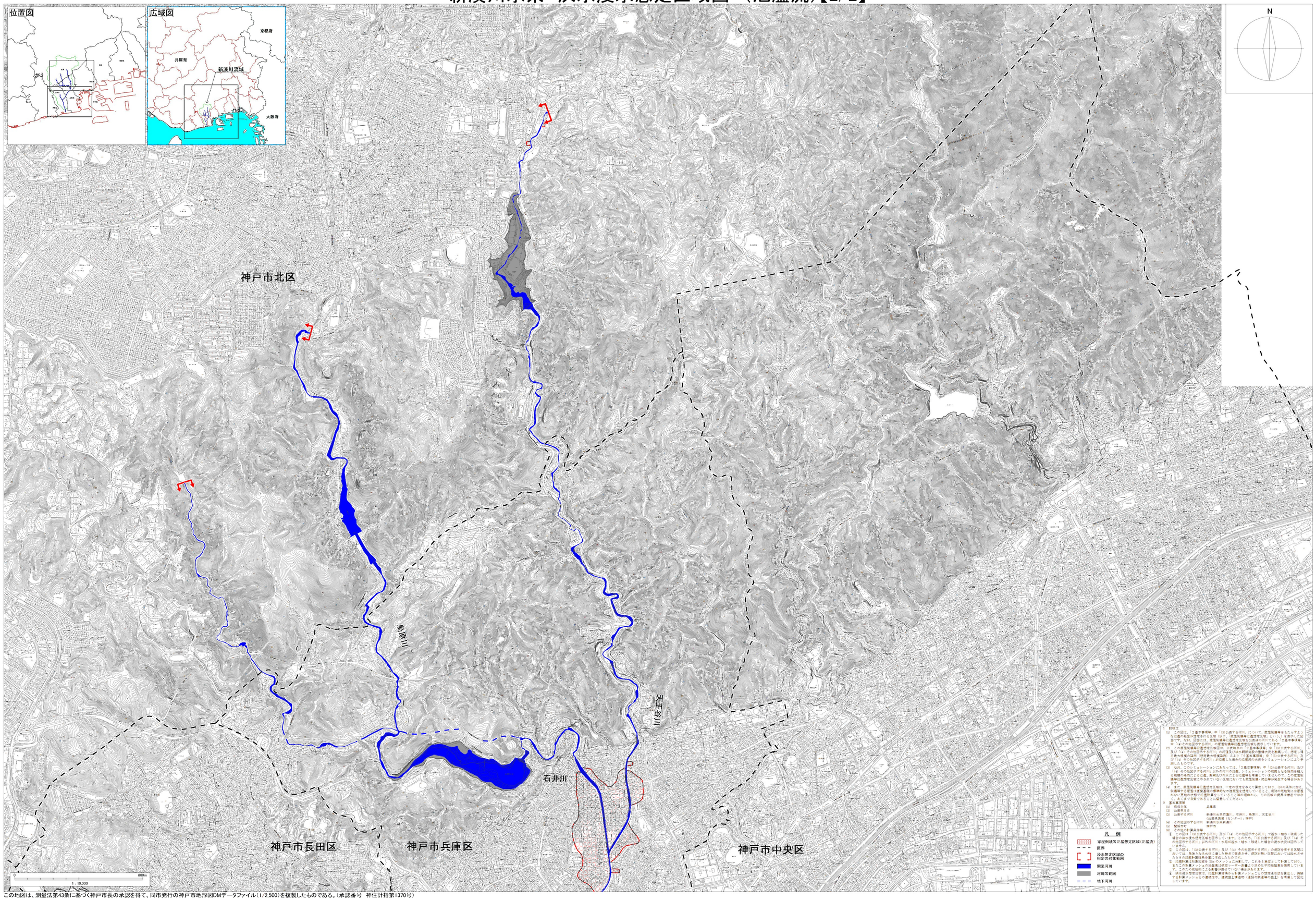
新湊川水系　洪水浸水想定区域図（氾濫流）【2/2】



1. 説明文

(1) この図は、「2.基本事項等」中「(3)公表する河川」について、家屋倒壊等をもたらすと考えられる流れが発生する区域（以下、「家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）」と表示した区域です。なお、図面には、家屋倒壊等氾濫想定区域を公表済の河川である「2.基本事項等」中「(4)その他図示する河川」の家屋倒壊等氾濫想定区域も表示しています。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域図は、「2.基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の河道及び流域調査結果・整備状況を勘案して、洪水・内水・高潮・土砂災害等の複数の要因（地盤高や地形情報等）による「2.基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2.基本事項等」中「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、亀裂及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する恐れがあります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を置いて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は建築基準の標準的な構造耐力を保持していると、通常の地盤には家屋が立ち上がる力が発生し倒壊・流出しにくいとの理論から、この区域の境界は厳密ではなくあくまで目安であることに留意してください。

2. 基本事項等

(1) 作成日時　　令和元年
(2) 公表年月日　　令和元年月日
(3) 公表する河川　　新湊川水系荒田川、石井川、鳥原川、天王谷川
(公表区間及び（センター）：神戸）
(4) その他図示する河川　　新湊川水系新湊川
(5) 関係市町　　神戸市
(6) その他計算条件等

① この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」で溢水・越水・破堤した場合の氾濫流の浸水想定区域を図示しています。ここでいう、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」以外の河川・水路が溢水・越水・破堤した場合の氾濫流の状況は図示しておりません。

② この図は、「(3)公表する河川」及び「(4)その他図示する河川」の通路を有する区間において、敷地となる地盤に達した時点で破堤させ、通路が開いた状態において溢水させたときの氾濫計算結果を表示したものです。

③ 氾濫計算は地表面を一辺10mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しております。またこの計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量とりまとめ平均地盤高を使用しています。このため地形によって反映されていない場合があります。

④ 浸水深は想定氾濫による氾濫計算メッシュごとの想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、道路盛土構造物（道路や鉄道等の盛土）を考慮して設定しております。

この地図は、測量法第43条に基づく神戸市長の承認を得て、同市発行の神戸市地形図DMデータファイル（1/2,500）を複製したものである。（承認番号　神住計指第1370号）